

令和6年11月22日

【文部科学省】

【概要書】

独立行政法人日本学術振興会
令和5年度学術研究助成業務に関する
報告書及び同報告書に付する
文部科学大臣の意見

標記の報告書を衆議院議長に提出いたしました。

連絡先は省略。

令和5年度「学術研究助成業務」に関する国会報告の概要

(基金の執行状況及び管理状況)

○ 学術研究助成業務は、研究者の自由な発想に基づく研究に対して研究費を助成する科学研究費助成事業(※)のうち、振興会に設けられた「学術研究助成基金」により実施する業務。

○ 振興会において、研究課題の公募及び審査、研究費(助成金)の交付及び執行管理等を実施。(一部研究種目については文部科学省で公募・審査)

○ 令和5年度は、文部科学省から振興会に対し、
1,702億1,500万円の「学術研究助成基金補助金」が交付され、基金を増額。

※文部科学省及び振興会が行う「科学研究費補助金」による助成事業と「学術研究助成業務」により構成され、一体的に運用。

○ 令和5年度は、新規、継続あわせて97,500件の研究課題の執行管理を行い、1,037億9,351万円を交付。

採択年度	件数	令和5年度助成金交付額
平成25年度	1件	0万円
平成26年度	5件	0万円
平成27年度	15件	130万円
平成28年度	93件	120万円
平成29年度	607件	284万円
平成30年度	3,049件	7,061万円
令和元年度	7,055件	9億2,976万円
令和2年度	12,196件	45億6,926万円
令和3年度	18,744件	197億4,827万円
令和4年度	24,735件	368億7,181万円
令和5年度	31,000件	415億9,846万円
計	97,500件	1,037億9,351万円

※上記課題については、育児休業等により研究期間が延長され、中断しているものも含まれている。

※四捨五入の関係上、内訳の計と合計が一致していない。

○ 科研費事業を行う振興会において、基金の管理から執行までを一元的に把握して適切な執行管理を実施。

○ 基金の運用については、安全性の確保を最優先に、流動性の確保や収益性の向上にも留意(令和5年度運用利益3,521万円を基金に繰入れ)。

○ 基金の残額は、令和5年度末現在で1,967億円(令和6年度以降の研究費等に充当)。

(文部科学大臣の意見の概要)

令和5年度学術研究助成業務については、関係法令等に基づいて、透明性・公正性に十分留意した上で実施されたものであり、適正であったと認められる。

なお、経費執行等に係る不適切な事案が発生したことに関し、振興会は調査が適切に実施されるよう関係機関に指示をするとともに、調査結果に基づいて交付決定の取消し等の適切な対応を行った。振興会においては、引き続き適切な執行管理を行うことが必要である。